

2026 年 10 月 1 日改訂

NTT スマートコネクト株式会社

メディアコネクトサービス
サービス仕様書

目次

1. メディアコネクサービスについて-----	3
1 - 1 主なサービスの特徴-----	3
1 - 2 サービス構成-----	4
2.ハウジングサービス諸元-----	6
2 - 1 データセンター環境-----	6
(1) ファシリティ-----	6
(2) セキュリティ-----	6
(3) サービス提供場所-----	6
2 - 2 ハウジングサービス内容-----	6
(1) スタンダードラック-----	6
(2) ハーフラック-----	6
(3) 電源（定格）-----	7
(4) 電源（実効）-----	7
(5) リモートハンド-----	8
3. インターコネクサービス諸元-----	9
3 - 1 インターコネクサービス内容-----	9
(1) ケーブリング-----	9
(2) DCI-----	10
4. インターネットアクセスサービス諸元-----	12
4 - 1 インターネットアクセスサービス内容-----	12
(1) インターネットアクセス【1G シングル】-----	12
(2) インターネットアクセス【1G アクトスタンバイ】-----	14
(3) インターネットアクセス【10G シングル】-----	17
(4) インターネットアクセス【10G アクトスタンバイ】-----	19
(5) トラフィックレポート-----	22
(6) プライマリ DNS 運用代行-----	22
(7) セカンダリ DNS 運用代行-----	22
(8) 逆引き DNS 運用代行-----	22
(9) DNS キャッシュ運用代行-----	22
(10) IP アドレス-----	22
(11) ドメイン名代行申請-----	22
(12) 指定管理事業者・レジストラ変更-----	23
(13) ドメイン名維持管理-----	23
(14) DDoS 対策サービス-----	23

別表：メディアコネクサービス料金表・利用期間

メディアコネクサービスについて

メディアコネクサービスは、高品質なファシリティ環境、高いセキュリティを有する当社データセンター内にお客様の設備をお預かりする「ハウジングサービス」と、データセンター内のラック間およびデータセンター間を高速・低遅延で接続する「インターコネクサービス」と、情報配信利用に適した高速かつ高品質なインターネット接続環境を提供する「インターネットアクセスサービス」を組み合わせたサービスです。

1 - 1 主なサービスの特徴

(1) ハウジングサービス

①ラック

お客様設備をお預かりする当社のラックは、無停電電源の供給およびファン設置による安定した温湿度環境を提供します。大きさ別に 2 種類のラックを用意しており、お客様の設備の規模や利用用途に合わせて最適なラックを選択することが可能です。

②電源

お客様の電力ニーズに合わせて電源容量をカスタマイズが可能です。100V 電源に加えて 200V 電源もご提供可能です。また、バックアップ利用を想定した冗長電源もご提供させていただきます。

さらに実効電力で提供させて頂くメニューもございます。

③リモートハンド

データセンター内においてお客様設備の電源 OFF/ON 等の物理的な作業を、お客様に替わって実施するサービスです。予め決められた時間に実施する定期作業と、お客様の指示があった時に実施する随時作業の 2 種類があります。

(2) インターコネクトサービス

①ケーブリング

堂島キャンパス及び福岡キャンパス内に点在するラック間をケーブルで接続するサービスです。ケーブルの種類ごとに、光ケーブルとメタルケーブルの 2 種類から選択することが可能です。

②DCI

当社データセンターと他社データセンターをケーブルで接続するサービスです。ケーブルの種類は光ケーブル（シングルモードのみ）となります

(3) インターネットアクセスサービス

①インターネットアクセス

情報配信利用に適したインターネット接続環境を提供するサービスであり、1 つのインタフェースで接続するシングルタイプと、2 つのインタフェースで接続することにより、信頼性を高めたアクタスタ
ンバイタイプがあります。また、物理インタフェース速度を 1Gbps/10Gbps、速度帯域を仕様で定めた範囲内で
任意の帯域を選択することが可能です。

②トラフィックレポート

インターネットアクセスサービスをご契約のお客様に、当該インターネットアクセスのトラフィックの状況をレポートさせていただくサービスです。

③DNS 関連

インターネット上でドメインの名前解決（正引き）を行う機能を提供するサービス、IP アドレスからホスト名を逆引きする機能を提供するサービス、反復的に DNS 問い合わせを行うキャッシュサーバ機能を提供するサービスがあります。正引きについては、プライマリ DNS とセカンダリ DNS を提供する場合と、セカンダリ DNS のみを提供する場合の 2 種類があります。

※2024 年 5 月 1 日より、メディアコネクトサービスにてプライマリ DNS 運用代行、セカンダリ DNS 運用代行、逆引き DNS 運用代用の新規申込の受付は行いません。

2024 年 5 月 1 日以降は、スマートコネクト クラウド DNS サービスにて新規申込の受付を行います。

スマートコネクト クラウド DNS サービス (<https://cloud.ntt-smc.com/dns/>)

④IP アドレス

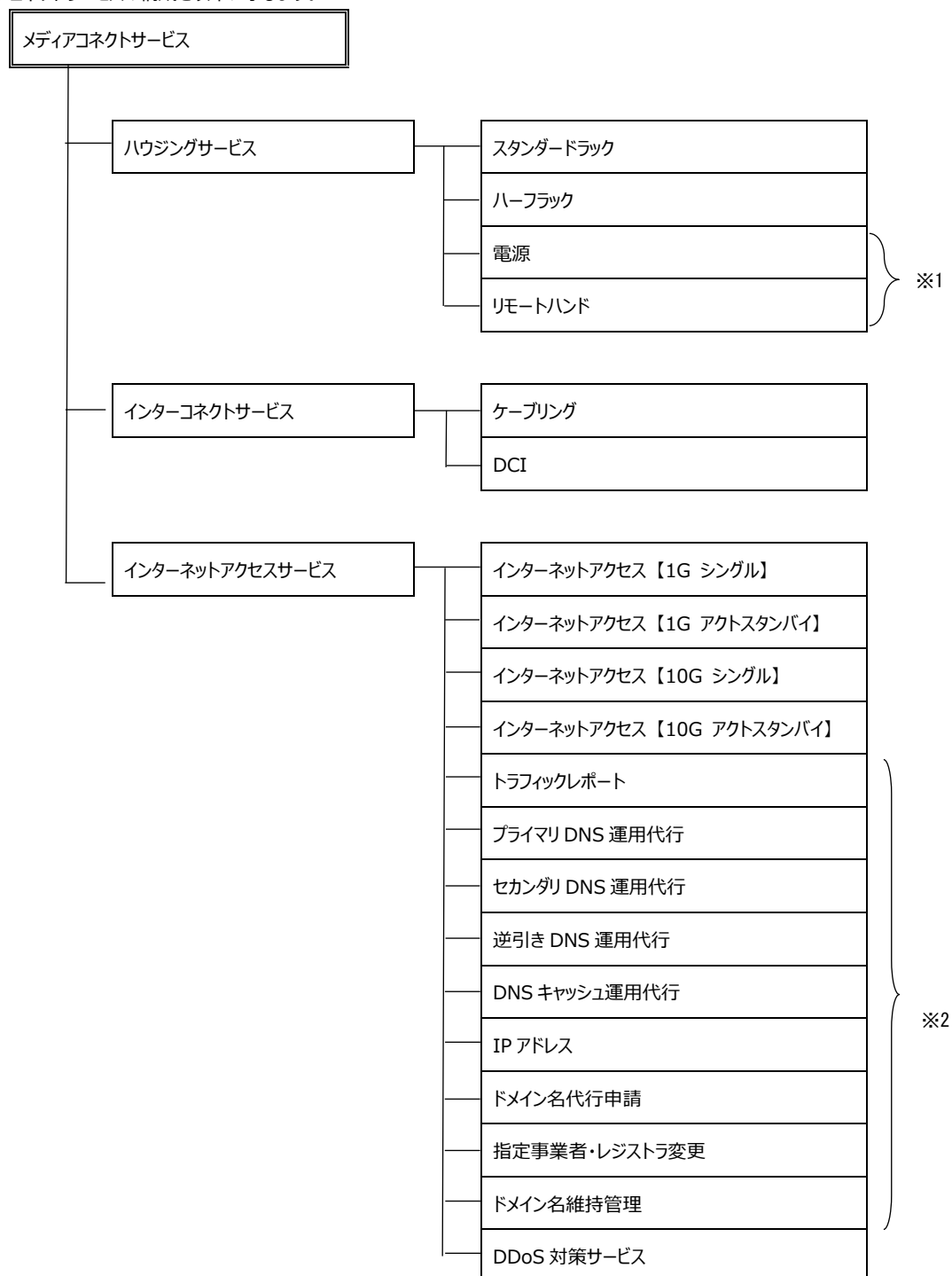
お預かりするお客様の設備に必要な数の IP アドレスについて、お客様の申請に基づき、割り当て、JPNIC データベースへの登録を行います。

⑤ドメイン名関連

お客様が必要なドメイン名の取得代行等のドメインに関する各種申請を代行します。また、取得したドメイン名について登録の更新等の維持管理を行います。

1 - 2 サービス構成

メディアコネクトサービスの構成を以下に示します。



2 ハウジングサービス諸元

2-1 データセンター環境

(1) ファシリティ

ファシリティ種別	内容
電源設備	無停電電源装置及び自家発電装置
空調設備	通信設備用大型空調を冗長構成。床下吹き上げ方式、又は、壁面吹き出し方式。
フロア床	二重床（高さ 300mm 以上）
消火設備	ハロンガス消火設備、又は、窒素ガス消火設備

(2) セキュリティ

セキュリティ種別	内容
入退室ルール	当社が定めた入退室規定に基づき管理
入退室可能時間帯	24 時間 365 日
受付方式	事前入室申請と有人受付による本人確認、又は無人受付機による受付
ルームゲート	IC カード、QR コード、又はバイオメトリクスによる認証。 とも連れ防止ドア又はインターロックシステムによる入室制限
ルーム内監視	遠隔監視カメラ

(3) サービス提供場所

データセンター	ロケーション
堂島データセンター	大阪府大阪市北区堂島
北浜データセンター	大阪府大阪市中央区淡路町
日本橋データセンター	大阪府大阪市浪速区日本橋
曽根崎データセンター	大阪府大阪市北区曽根崎
高津データセンター	大阪府大阪市中央区瓦屋町
福岡天神データセンター	福岡県福岡市中央区天神

※ご要望内容に応じてご提供データセンターの最適なお提案をさせて頂く場合がございます。

2-2 ハウジングサービス内容

(1) スタンドラック

品目	内容
スタンダードラック	[ラック] EIA 規格 19 インチラック < 堂島 >（外形 H：2000mm、W：700mm、D：900mm 又は 1000mm）1 ラック < 北浜 >（H：2200mm、W：700mm、D：1100mm） < 日本橋 >（H：2200mm、W：700mm、D：1200mm） < 曽根崎 >（H：2200mm、W：700mm、D：1200mm） < 高津 >（H：2000mm、W：700mm、D：1000mm） < 福岡天神 >（H：2000mm、W：700mm、D：1000mm）

※原則としてラックの設置場所は当社より指定します。

※ラック寸法はご提供フロア等によって異なる場合がございます。

(2) ハーフラック

品目	内容
ハーフラック	[ラック] EIA 規格 19 インチラック < 堂島 >（H：1000mm、W：700mm、D：900mm 又は 1000mm） < 北浜 >（H：1100mm、W：700mm、D：1100mm）

	<日本橋> (H : 1100mm、W : 700mm、D : 1200mm) <曽根崎> (H : 1100mm、W : 700mm、D : 1200mm) <高津> (H : 1000mm、W : 700mm、D : 1000mm) <福岡天神> (H : 1000mm、W : 700mm、D : 1000mm)
--	--

※原則としてラックの設置場所は当社より指定します。

※ラック寸法はご提供フロア等によって異なる場合がございます。

(3) 電源 (定格)

品目		内容
定格電源	本系	[電源仕様 (フルラック)] AC100V-20A、AC100V-30A、または AC200V-20A、AC200V-30A [電源仕様 (ハーフラック)] AC100V-10A、AC100V-20A [標準電力 (上限)] <堂島> 4kVA /フルラック、 2kVA /ハーフラック <北浜> 4kVA /フルラック、 2kVA /ハーフラック <日本橋> 6kVA /フルラック、 2kVA /ハーフラック <高津> 4kVA /フルラック、 2kVA /ハーフラック <福岡天神> 4kVA /フルラック、 2kVA /ハーフラック
	冗長	[電源仕様] AC100V-20A、AC100V-30A、または AC200V-20A、AC200V-30A 本系電源と同じ電力以下でのご契約となります。 本系電源と冗長電源の電力利用量の合計が契約電力を上回らない範囲でのご利用となります。
スペース加算		標準電力規定を超える場合の加算利用分となります。なお、ハーフラックにおいてはスペース加算での提供は出来かねます。
特別電源調整費		電力各社の電気料金の変動により、加算される料金となります。 年 1 回改定となります。改定後の特別電源調整費は毎年 2 月下旬に通知し、同年 3 月末までに異議申し立てがない場合、同意いただいたものとみなし、同年 4 月 1 日より翌年 3 月 31 日までの期間に適用します。 ※福岡天神データセンターは上記ではなく個別条件となります

※追加電源が必要になる可能性がある場合には、ラックの新規申込時に申し出て頂くことになります。

申出がない場合には、追加電源申込時にラックを移設して頂く場合があります。

※ご契約の際には、スタンダードラック (本系OkVA、冗長OkVA) と表記させていただきます。

※冗長電源は本系電源と同一の電源仕様のみのご提供となります。100V30A の冗長として 100V20A をご提供することは出来かねます。

※電源仕様はデータセンターによって提供内容が異なり、お受けできない場合もございます。

詳細は営業担当へご確認ください。

(4) 電源 (実効)

品目		内容
実効電力		[電源仕様 (フルラック)] AC100V-30A または AC200V-30A [コンセントバー仕様]100V 電源_5-15_24 口/系統または 200V 電源_C13_28 口/系統 [標準電力 (上限)] <日本橋> 6kW /フルラック <曽根崎> 7kW /フルラック
スペース加算		標準電力規定を超える場合の加算利用分となります。
特別電源調整費		電力各社の電気料金の変動により、加算される料金となります。 年 1 回改定となります。改定後の特別電源調整費は毎年 2 月下旬に通知し、同年 3 月末までに異議申し立てがない場合、同意いただいたものとみなし、同年 4 月 1 日より翌年 3 月 31 日までの期間に適用します。

※原則、実効電力には冗長電源を含みます。

※電気系統の考え方については、原則以下のとおりとします。

・100V の場合：実効 3kw 以下で電源 2 系統まで、実効 6kw 以下で電源 4 系統まで、実効 7kw 以下で電源

6 系統まで。

・200V の場合：実効 6kw 以下で電源 2 系統まで、実効 7kw 以下で電源 4 系統まで。

※ラック当たりのコンセントバー設置上限は 4 系統まで、それ以降は床下コンセント BOX(100V 電源：L5-30R、200V 電源：L6-30R) での提供とさせていただきます。

※お客様の電源配線に電流測定センサーを設置し、計測した電流値と定格電圧を掛け合わせた数字を「実効電力(kW)」と定義させていただきます。

※電流値は 1 分間隔で値を記録します。その値が契約上の「実効電力」を超えないこととします。

※超過した場合は営業担当より連絡をさせていただきます。電力利用の改善が見られない場合は、超過に応じて実効電力の月額料金（※別表）に 20% 上乗せした額を追加で請求させて頂くと同時に、翌月実利用電力に契約変更させていただきます。

契約変更の場合は、実効電力の月額料金（※別表）で契約変更させていただきます。

※電力マネジメント単位は基本ラック単位とします。

※ご契約の際には、スタンダードラック（実効〇kW_100V-A/200V-A）と表記させていただきます。

※本実効電力メニューはご利用電力量に応じて事後に請求額を決定する従量電気料金メニューとは異なります。

（５）リモートハンド

①標準リモートハンド

品目		内容
随時作業	電源 OFF/ON	契約者機器への電源 OFF/ON を実施
	ランプ表示状態の確認	契約者機器のランプ表示を確認・報告を実施
	ケーブルの抜き差し	契約者機器へのケーブル抜き差しを実施
定期作業	目視確認	契約者機器の状態について目視確認を実施

※事前に用意頂いた手順書に基づき双方で確認した作業内容を実施します。

事前に作業内容の合意がなされない場合、リモートハンドの作業はお受けできません。

※目視確認作業は、平日（月～金）に実施します。作業時刻の指定はできません。

※随時作業については、契約者からの指示に基づき、24 時間 365 日ラック内にお預かりする設備に対して作業を実施します。

②拡張リモートハンド

品目		内容
随時作業 (保守)	バックアップメディア交換	契約者機器のバックアップメディアの交換を実施
	機器リポート	契約者機器へのコマンド投入等による機器のリポートを実施
	ケーブル差し替え	契約者準備の予備機等へのケーブル差し替えを実施
	マウント作業	お客さま機器のマウント、電源 ON/OFF、テプラ貼付、ケーブル抜き/再接続作業
	アンマウント作業	お客さま機器のアンマウント、電源 ON/OFF、テプラ貼付、ケーブル抜き/再接続作業
	モジュール交換・追加 (アンマウント無/有)	CPU/メモリ/SFP/ファン/電源/HDD 等の交換・追加作業
	リモート KVM 置接続変更	リモート KVM 装置接続及び接続変更作業
	Config 設定作業	故障機器、予備機への Config 流し込み作業
	センドバック	後出し、先出しセンドバック保守の機器受け取り及び発送代行
	通信試験	ユーザー設備区間でのループバックテスト及び光レベル測定作業
随時作業 (構築支援)	キッティング作業	ラックマウント搭載前の機器へのメモリ/ファン等のハードウェア増設作業
	iLO、iDRAC 初期設定作業	iLO、iDRAC における IP アドレス等の初期設定作業
	OS インストール作業	サーバ機器初期構築時の OS インストール作業
	マウント作業	機器のラックマウント作業
	アンマウント作業	機器のラックアンマウント作業

	ケーブル敷設	連架の横窓、またはユーザー設置の天井ラダーを利用した配線作業
	ケーブル接続/変更作業	ケーブル差込及び同一ラック内における差替(ケーブル敷設は含まない)
	ケーブル抜去作業	ケーブル抜去作業 (ドロップ作業)
	通信試験	ユーザー設備区間でのループバックテスト及び光レベル測定作業
	入荷物品検品作業	入荷物の個数確認及び、内容物の写真撮影作業
	出荷物品梱包作業	ラックから取り出した機器などの梱包及び出荷代行作業
	テプラ・エフ作成作業	ユーザー指定のテプラ作成及び貼り付け作業
	モジュール交換・追加 (アンマウント無/有)	CPU/メモリ/SFP/ファン/電源/HDD 等の交換・追加作業
	ラック搭載図作成	ラック搭載図 (搭載位置、機種名、ノード名) の作成作業
	ラック搭載図更新	ラック搭載図 (搭載位置、機種名、ノード名) の更新作業
	立ち会い業務	回線工事等での立ち合い代行
定期作業	バックアップメディア交換	契約者から指定された時間帯にバックアップメディアの交換を実施
	機器リポート	契約者から指定された時間帯に機器リポートを実施

※拡張リモートハンドをご利用いただく場合、別途拡張リモートハンド基本料が必要となります。

※事前に用意頂いた手順書に基づき双方で確認した作業内容を実施します。事前に作業内容の合意がなされない場合、リモートハンドの作業はお受けできません。

※定期作業については、当社が指定する時間帯 (①10:00～14:00、②14:00～20:00) の中から選択して頂き、当該時間帯内で上記作業を実施します。

※随時作業については、契約者からの指示に基づき、24 時間 365 日ラック内にお預かりする設備に対して作業を実施します。

※拡張リモートハンドはデータセンターによって提供内容が異なり、お受けできない作業もございます。詳細は営業担当へご確認ください。

3 インターコネクトサービス諸元

3-1 インターコネクトサービス内容

(1) ケーブリング

①光ケーブリング

i. 提供条件

提供条件	内容	
配線形態	1 回線 (2 芯)	
伝送媒体	シングルモード光ファイバケーブル 又は マルチモード光ファイバケーブル (コア径 : 50μm)	
インタフェース条件	起点/終点	F04 形単芯光ファイバコネクタ (単芯 SC 又は LC コネクタ) JIS 規格 C5973
責任分界点	起点/終点	当社が用意するラック内のコネクタ (単芯 SC 又は LC コネクタ) と、契約者が用意するラック内のコネクタ (単芯 SC 又は LC コネクタ) との接続点

※原則として起点/終点ともラック床下巻置き (プラグ) で提供します。ただし、契約者がパッチパネル (ジャック) での提供を要望される場合、営業担当へ事前にご連絡ください。

※マルチモード光ファイバケーブルは、「光ケーブリング (同一ルーム内)」のみご提供致します。

※博多ビル内の責任分界点は当社指定箇所となります。

ii .提供区間

品目	内容
光ケーブリング（別ルーム間タイプ1）	当社データセンター内の異なるハウジングルームに設置されたラック間を接続
光ケーブリング（別ルーム間タイプ2）	当社データセンターと NTT データ（堂島 4 ビル）のハウジングルームに設置されたラック間を接続
光ケーブリング（別ルーム間タイプ3）	当社データセンターと NTT ドコモビジネス（堂島 1 ビル）のハウジングルームに設置されたラック間を接続
光ケーブリング（同一ルーム内タイプ1）	当社堂島、北浜、日本橋データセンター内の同一ハウジングルーム内に設置されたラック間を接続 もしくは、曽根崎データセンター内の同一ハウジングルーム内に設置された同一契約者のラック間を接続
光ケーブリング（同一ルーム内タイプ2）	当社曽根崎データセンター内の同一ハウジングルーム内に設置された異なる契約者のラック間を接続
光ケーブリング（福岡天神 DC～博多ビル間）	当社福岡天神データセンターのハウジングルームに設置されたラックと NTT 博多ビル内の当社指定箇所を接続
光ケーブリング（福岡エリア 同一ルーム内）	当社福岡天神データセンター内の同一ハウジングルーム内に設置されたラック間を接続
光ケーブリング（福岡エリア 別ルーム間）	当社福岡天神データセンター内の異なるハウジングルームに設置されたラック間を接続

※当社でご提供できないフロアもございます。詳細は営業担当へご確認ください。

iii .監視及び故障対応

- ・ケーブルの導通監視は実施しませんので、故障時は契約者から申告して頂く必要があります。
- ・ケーブル故障の場合は、ケーブルの張り替え（有料）に合意頂き、工事を実施いたします。
- ・故障申告を受けて実施した切り分け作業の結果、故障原因が当社の責任範囲外に起因することが判明した場合は、故障切り分け作業に要した費用を別途請求させていただく場合がございます。なお、具体的な費用については別途お見積りします。

②メタルケーブリング

i .提供条件

提供条件	内容	
配線形態	1 本	
伝送媒体	Cat5e 又は Cat6、Cat6a UTP ケーブル	
インタフェース条件	起点/終点	UTP-MIC(RJ45)（ISO/IEC603-7 準拠）
責任分界点	起点/終点	当社が用意するラック内のコネクタ（RJ45 コネクタ）と、契約者が用意するラック内のコネクタ（RJ45 コネクタ）との接続点

※原則として起点/終点ともラック床下巻置き（プラグ）で提供します。ただし、契約者がパッチパネル（ジャック）での提供を要望される場合、営業担当へ事前にご連絡ください。

ii .提供区間

メタルケーブリングは、当社データセンター内の同一ハウジングルーム内に設置されたラック間を接続します。異なるハウジングルームに設置されたラック間の接続はできません。

iii .監視及び故障対応

- ・ケーブルの導通監視は実施しませんので、故障時は契約者から申告して頂く必要があります。
- ・ケーブル故障の場合は、ケーブルの張り替え（有料）に合意頂き、工事を実施いたします。
- ・故障申告を受けて実施した切り分け作業の結果、故障原因が当社の責任範囲外に起因することが判明した場合は、故障切り分け作業に要した費用を別途請求させていただく場合がございます。なお、具体的な費用については別途お見積りします。

(2) DCI

i. 提供条件

提供条件	内容	
配線形態	1 回線（2 芯）	
伝送媒体	シングルモード光ファイバケーブル	
インターフェイス条件	起点	F04 形単芯光ファイバコネクタ（単芯 SC 又は LC コネクタ） JIS 規格 C5973」
	終点	パッチパネル（ジャック）にて提供
責任分界点	起点	当社が用意するラック内のコネクタ（単芯 SC 又は LC コネクタ）と、契約者が 用意するラック内のコネクタ（単芯 SC 又は LC コネクタ）との接続点
	終点	接続先データセンターにおける当社が指定するパッチパネル（ジャック）

※原則として起点はラック床下巻置き（プラグ）で提供します。ただし、契約者がパッチパネル（ジャック）での提供を要望される場合、営業担当へ事前にご連絡ください。

ii. 提供区間

品目	内容
DCI（福岡天神 DC～QD3 間）	当社福岡天神データセンターのハウジングルームに設置されたラックと QTnet 社 QD3 内の当社指定箇所を接続
DCI（福岡天神 DC/QD3～博多ビル間）	QTnet 社 QD3 内の当社指定箇所と NTT 博多ビル内の当社指定箇所を接続
DCI（OC1 接続）	堂島キャンパス内のハウジングルームに設置されたラックとオペーテジ社 OC1 内の当社指定箇所を接続
DCI（心斎橋エリア接続）	堂島キャンパス内のハウジングルームに設置されたラックと当社指定の他社 DC（心斎橋エリア）内の当社指定箇所を接続
DCI（KIX12 接続）	堂島キャンパス内のハウジングルームに設置されたラックと MCDR 社 KIX12 内の当社指定箇所を接続

※当社でご提供できないフロアもございます。接続先に関する詳細情報は、当社営業担当へご確認ください。

※他社データセンター内の当社指定終点箇所から接続先ラックまでの構内配線については、お客様よりデータセンター事業者へ直接お申込みください。なお、当該区間の提供をご希望の場合は、個別協議のうえ対応可否を判断し、対応可能な場合に限り別途お見積りいたします。

iii. 監視及び故障対応

- ・ケーブルの導通監視は実施しませんので、故障時は契約者から申告して頂く必要があります。
- ・ケーブル故障の場合は、ケーブルの張り替え（有料）に合意頂き、工事を実施いたします。
- ・故障申告を受けて実施した切り分け作業の結果、故障原因が当社の責任範囲外に起因することが判明した場合は、故障切り分け作業に要した費用を別途請求させていただく場合がございます。なお、具体的な費用については別途お見積りします。

4 インターネットアクセスサービス諸元

4-1 インターネットアクセスサービス内容

(1) インターネットアクセス【1G シングル】

※2026 年 9 月 30 日までコネクティビティ 10 レギュラー、コネクティビティ 100 レギュラー、コネクティビティ 1000 レギュラーをご契約いただいたお客様は本サービスに包括いたします。

①接続条件

品目	帯域	ポート数	インタフェース規格	インタフェース形状
1Gbps	1Mbps ～ 1Gbps	1 ポート	IEEE802.3 1000Base-T 準拠 (full duplex) もしくは IEEE802.3z 1000Base-LX 準拠 (full duplex)	ISO 標準 8877 8 ピンモジュ ラジャック (RJ45) もしくは F04 形単芯 光ファイバコネクタ ダブタ (JIS 規格 C5973 準拠)

②責任分界点

当社が用意するラック内へのインターネットアクセスケーブル(パッチパネル提供の場合メス口部分まで)を責任分界点とします。

③品目と帯域

情報配信性能ごとに 1M,5M,10M,以降は 10Mbps 単位で 1Gbps まで帯域指定可能です。

契約帯域を超過した通信については、Policing 方式を採用し、超過分のトラフィックは破棄されます。

契約者ネットワーク接続装置から当社ネットワーク接続装置への伝送方向（上り※）に係る通信において、それぞれ契約帯域で符号伝送が可能です。

上り：契約者ネットワーク接続装置からインターネットへの送信方向

下り：インターネットから契約者ネットワーク接続装置への受信方向

④ルーティング ※図 1 参照

ルーティングは、Static routing のみとします。

⑤IP アドレス ※図 1 参照

当社が割り当てた/30 の IPv4 アドレスを 1 式、もしくは/64 の IPv6 アドレスを 1 式使用するものとします。

追加の IP アドレスの割当(/30 ～ /24)は別途有料となります。

契約者に割り当てられた IP アドレスのうち、当社指定の IP アドレス 1 つを当社のネットワーク接続装置に付与するものとします。契約者 IP アドレスの持ち込みはできません。

⑥監視及び故障対応

インターネットアクセスの監視を 24 時間 365 日実施します。当社設備、もしくは当社ネットワーク接続装置と契約者ネットワーク接続装置間の接続状態の異常を検知した場合には、速やかに予め登録頂いた連絡先に通知します。

当社は異常の検知後、速やかに故障切り分けを実施し、当社設備の異常を確認した場合は故障回復の措置を講じます。

⑦契約者引き込み回線

契約者はデータセンター外からデータセンター内の契約者設備をメンテナンス（コンテンツや機器の保守・維持管理）する場合及びイントラネットを利用する場合に限り、通信回線（専用線や、その他ネットワークサービス）をご契約ラック内に引き込み、使用することができます。（事前申請が必要です）

⑧当社からのご連絡

【計画工事連絡】

サービスの品質維持・向上、及び機器の拡張・保守・保全を目的とした計画工事を実施する場合がございます。

計画工事につきましては、お客さまのサービス利用に影響がない場合、お客さまへの通知はいたしません。

お客さまのサービス利用に影響がある場合、速やかに工事の日時、サービス影響範囲について、

メールにて通知いたします。ただし、当社以外の電気通信事業者の工事連絡の不備、遅滞等の当社の責に帰すべからざる事由により、工事情報を通知できない場合は、この限りではありません。

【緊急工事連絡】

当社にて機器の緊急対応が必要と判断した場合、緊急工事／メンテナンスを当社の判断で実施する場合がございます。

緊急工事／メンテナンスの実施について、お客さまのサービス利用に影響がない場合、お客さまへの通知はいたしません。
お客さまのサービス利用に影響がある場合、緊急工事の前後いずれかの時点でメールにてアナウンスいたします。

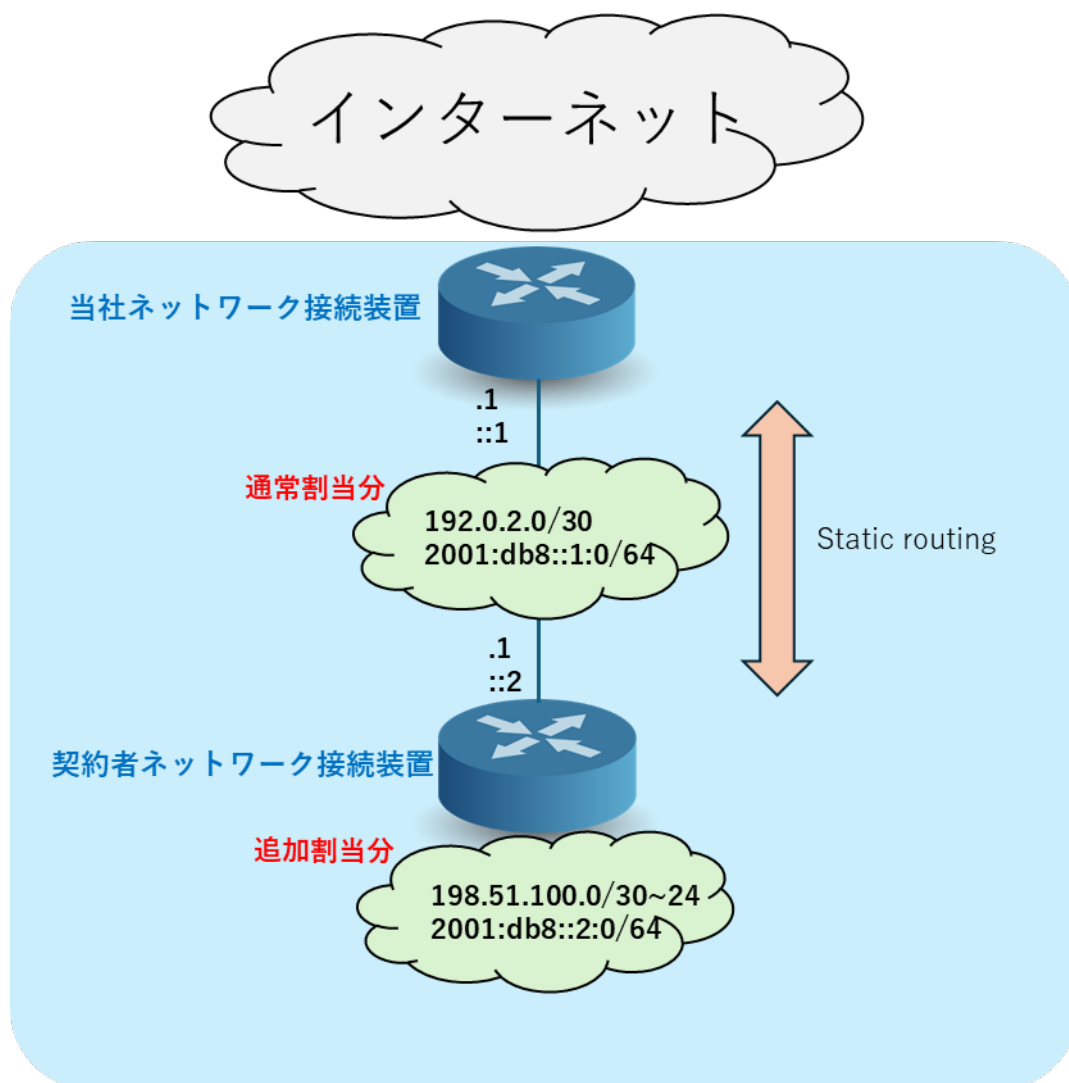


図1: ルーティングとIPアドレス割当例(シングル)

(2) インターネットアクセス【1G アクトスタンバイ】

※2026 年 9 月 30 日までコネクティビティ 10 アクトスタンバイ、コネクティビティ 100 アクトスタンバイ、コネクティビティ 1000 アクトスタンバイをご契約いただいたお客様は本サービスに包括いたします。

①接続条件

品目	帯域	ポート数	インタフェース規格	インタフェース形状
1Gbps	1Mbps ～ 1Gbps	2 ポート	IEEE802.3 1000Base-T 準拠 (full duplex) もしくは IEEE802.3z 1000Base-LX 準拠 (full duplex)	ISO 標準 8877 8 ピンモジュ ラージャック (RJ45) もしくは F04 形単芯 光ファイバコネクタ アダプタ (JIS 規格 C5973 準拠)

②責任分界点

当社が用意するラック内へのインターネットアクセスケーブル(パッチパネル提供の場合メス口部分まで)を責任分界点とします。

③品目と帯域

情報配信性能ごとに 1M,5M,10M,以降は 10Mbps 単位で 1Gbps まで帯域指定可能です。

契約帯域を超過した通信については、Policing 方式を採用し、超過分のトラフィックは破棄されます。

契約者ネットワーク接続装置から当社ネットワーク接続装置への伝送方向（上り※）に係る通信において、それぞれ契約帯域で符号伝送が可能です。

上り：契約者ネットワーク接続装置からインターネットへの送信方向

下り：インターネットから契約者ネットワーク接続装置への受信方向

④ルーティング ※図 2 参照

ルーティングは、Static routing のみとします。

冗長方式は、スタティック方式と、VRRP 方式から選択可能です。

【スタティック方式】

a.契約者側設備の設定

通常時はアクト回線でデータの送受信を行い、スタンバイ回線にはアクト回線故障時のみデータの送受信を行うよう契約者側設備の設定が必要となります。

b.注意事項

- ・アクトスタンバイサービスは故障復旧後、スタンバイ側からアクト側にデータの送受信が戻ります。
- ・アクトスタンバイサービスは契約者の利用条件により、提供できない場合があります。

【VRRP 方式】

a.契約者側設備の設定

当社指定の VRRP 仮想 IP アドレスをゲートウェイアドレスにするよう契約者側設備の設定が必要となります。

b.注意事項

- ・契約者側設備で VRRP を機能させる場合は当社予約のグループ ID(1)以外をご利用ください。重複すると冗長構成を組むことができず、通信影響を及ぼす場合がございます。
- ・VRRP におけるアクト系およびスタンバイ系の切り替わりが頻発することを防止するため、60 秒のデレイタイマーを設定しています。

⑤IP アドレス ※図 2 参照

【スタティック方式の場合】

当社が割り当てた/30 の IPv4 アドレスを 2 式、もしくは/64 の IPv6 アドレスを 2 式使用するものとします。

契約者に割り当てられた IP アドレスのうち、当社指定の IP アドレス 1 つを当社のネットワーク接続装置に付与するものとします。追加の IP アドレスの割当(/30 ～ /24)は別途有料となります。契約者 IP アドレスの持ち込みはできません。

【VRRP 方式の場合】

当社が割り当てた/29 の IPv4 アドレスを 1 式、もしくは/64 の IPv6 アドレスを 1 式使用するものとします。

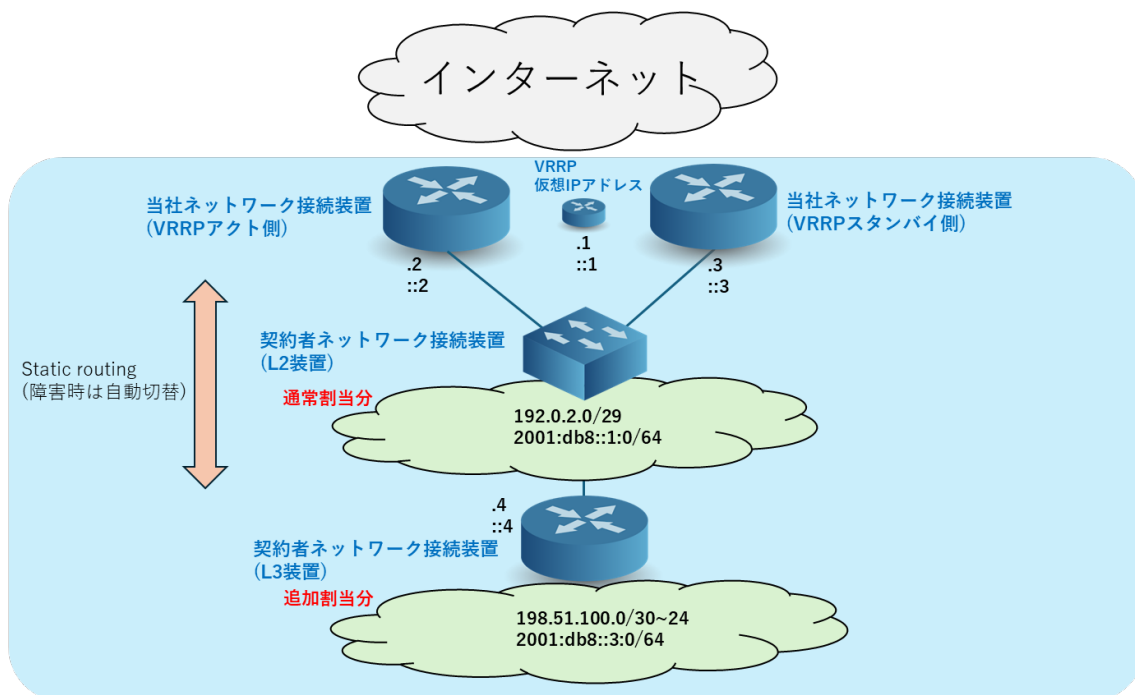


図2-2: ルーティングとIPアドレス割当例(VRRP方式)

(3) インターネットアクセス【10G シングル】

①接続条件

品目	帯域	ポート数	インタフェース規格	インタフェース形状
10Gbps	1Gbps ～ 10Gbps	1 ポート	IEEE802.3ae 10GBase-LR 準拠 (full duplex)	F04 形単芯 光ファイバコネクタ アダプタ (JIS 規格 C5973 準拠)

②責任分界点

当社が用意するラック内へのインターネットアクセスケーブル(パッチパネル提供の場合メス口部分まで)を責任分界点とします。

③品目と帯域

情報配信性能ごとに 1G から 10G まで 500Mbps 単位で帯域指定可能です。

契約帯域を超過した通信については、Policing 方式を採用し、超過分のトラフィックは破棄されます。

契約者ネットワーク接続装置から当社ネットワーク接続装置への伝送方向（上り※）に係る通信において、それぞれ契約帯域で符号伝送が可能です。

上り：契約者ネットワーク接続装置からインターネットへの送信方向

下り：インターネットから契約者ネットワーク接続装置への受信方向

④ルーティング ※図 3 参照

ルーティングは、Static routing または、BGP での Dynamic routing とします。

BGP の場合の接続構成については、お客様と協議の上で具体的な BGP 設定（AS 番号、IP アドレス、プレフィックスなど）を決定します。

⑤IP アドレス ※図 3 参照

当社が割り当てた /30 の IPv4 アドレスを 1 式、もしくは /64 の IPv6 アドレスを 1 式使用するものとします。

追加の IP アドレスの割当 (/30 ～ /24) は別途有料となります。

契約者に割り当てられた IP アドレスのうち、当社指定の IP アドレス 1 つを当社のネットワーク接続装置に付与するものとします。契約者 IP アドレスの持ち込みはできません。

⑥監視及び故障対応

インターネットアクセスの監視を 24 時間 365 日実施します。当社設備、もしくは当社ネットワーク接続装置と契約者ネットワーク接続装置間の接続状態の異常を検知した場合には、速やかに予め登録頂いた連絡先に通知します。

当社は異常の検知後、速やかに故障切り分けを実施し、当社設備の異常を確認した場合は故障回復の措置を講じます。

⑦契約者引き込み回線

契約者はデータセンター外からデータセンター内の契約者設備をメンテナンス（コンテンツや機器の保守・維持管理）する場合及びイントラネットを利用する場合に限り、通信回線（専用線や、その他ネットワークサービス）をご契約ラック内に引き込み、使用することができます。（事前申請が必要です）

⑧当社からのご連絡

【計画工事連絡】

サービスの品質維持・向上、及び機器の拡張・保守・保全を目的とした計画工事を実施する場合がございます。

計画工事につきましては、お客さまのサービス利用に影響がない場合、お客さまへの通知はいたしません。

お客さまのサービス利用に影響がある場合、速やかに工事の日時、サービス影響範囲について、

メールにて通知いたします。ただし、当社以外の電気通信事業者の工事連絡の不備、遅滞等の当社の責に帰すべからざる事由により、工事情報を通知できない場合は、この限りではありません。

【緊急工事連絡】

当社にて機器の緊急対応が必要と判断した場合、緊急工事／メンテナンスを当社の判断で実施する場合がございます。

緊急工事／メンテナンスの実施について、お客さまのサービス利用に影響がない場合、お客さまへの通知はいたしません。

お客さまのサービス利用に影響がある場合、緊急工事の前後いずれかの時点でメールにてアナウンスいたします。

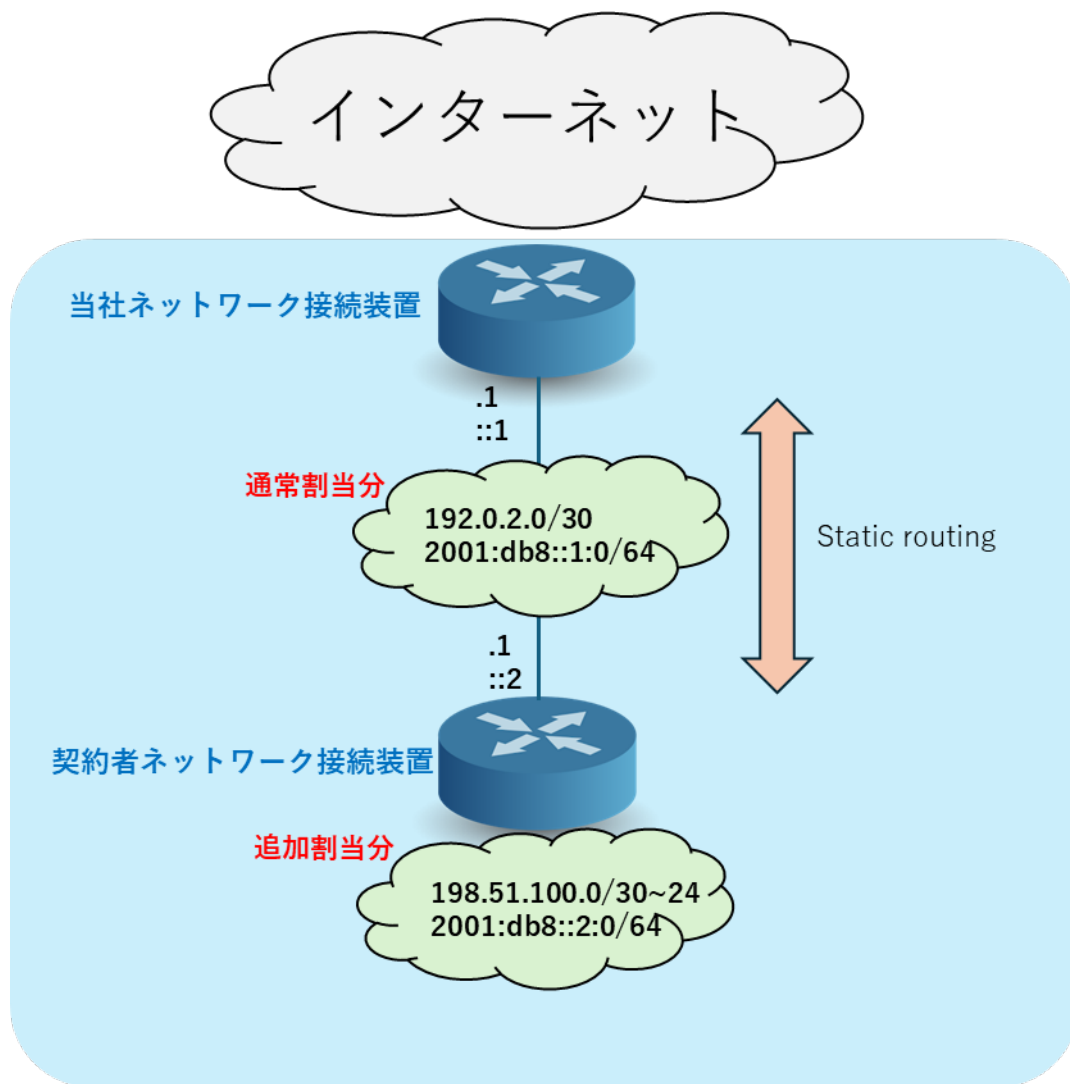


図3: ルーティングとIPアドレス割当例(シングル)

①接続条件

品目	帯域	ポート数	インタフェース規格	インタフェース形状
10Gbps	1Gbps ～ 10Gbps	2 ポート	IEEE802.3ae 10GBase-LR 準拠 (full duplex)	F04 形単芯 光ファイバコネクタ ダブタ (JIS 規格 C5973 準拠)

②責任分界点

当社が用意するラック内へのインターネットアクセサブル(パッチパネル提供の場合メス口部分まで)を責任分界点とします。

③品目と帯域

情報配信性能ごとに 1G から 10G まで 500Mbps 単位で帯域指定可能です。

契約帯域を超過した通信については、Policing 方式を採用し、超過分のトラフィックは破棄されます。

契約者ネットワーク接続装置から当社ネットワーク接続装置への伝送方向（上り※）に係る通信において、それぞれ契約帯域で符号伝送が可能です。

上り：契約者ネットワーク接続装置からインターネットへの送信方向

下り：インターネットから契約者ネットワーク接続装置への受信方向

④ルーティング ※図 4 参照

ルーティングは、Static routing または、BGP での Dynamic routing とします。

BGP の場合の接続構成については、お客様と協議の上で具体的な BGP 設定（AS 番号、IP アドレス、プレフィックスなど）を決定します。

冗長方式は、スタティック方式と、VRRP 方式から選択可能です。

【スタティック方式】

a. 契約者側設備の設定

通常時はアクト回線でデータの送受信を行い、スタンバイ回線にはアクト回線故障時のみデータの送受信を行うよう契約者側設備の設定が必要となります。

b. 注意事項

・アクトスタンバイサービスは故障復旧後、スタンバイ側からアクト側にデータの送受信が戻ります。

・アクトスタンバイサービスは契約者の利用条件により、提供できない場合があります。

【VRRP 方式】

a. 契約者側設備の設定

当社指定の VRRP 仮想 IP アドレスをゲートウェイアドレスにするよう契約者側設備の設定が必要となります。

b. 注意事項

・契約者側設備で VRRP を機能させる場合は当社予約のグループ ID(1)以外をご利用ください。重複すると冗長構成を組むことができず、通信影響を及ぼす場合がございます。

・VRRP におけるアクト系およびスタンバイ系の切り替わりが頻発することを防止するため、60 秒のディレイタイマーを設定しています。

⑤IP アドレス ※図 4 参照

【スタティック方式の場合】

当社が割り当てた /30 の IPv4 アドレスを 2 式、もしくは /64 の IPv6 アドレスを 2 式使用するものとします。

契約者に割り当てられた IP アドレスのうち、当社指定の IP アドレス 1 つを当社のネットワーク接続装置に付与するものとします。追加の IP アドレスの割当(/30 ～ /24)は別途有料となります。契約者 IP アドレスの持ち込みはできません。

【VRRP 方式の場合】

当社が割り当てた /29 の IPv4 アドレスを 1 式、もしくは /64 の IPv6 アドレスを 1 式使用するものとします。

契約者に割り当てられた IP アドレスのうち、当社指定の IP アドレス 3 つを当社のネットワーク接続装置に付与するものとします。追加の IP アドレスの割当(/30 ～ /24)は別途有料となります。契約者 IP アドレスの持ち込みはできません。

⑥監視及び故障対応

インターネットアクセスの監視を 24 時間 365 日実施します。当社設備、もしくは当社ネットワーク接続装置と契約者ネットワーク接続装置間の接続状態の異常を検知した場合には、速やかに予め登録頂いた連絡先に通知します。当社は異常の検知後、速やかに故障切り分けを実施し、当社設備の異常を確認した場合は故障回復の措置を講じます。

⑦契約者引き込み回線

契約者はデータセンター外からデータセンター内の契約者設備をメンテナンス（コンテンツや機器の保守・維持管理）する場合及びイントラネットを利用する場合に限り、通信回線（専用線や、その他ネットワークサービス）をご契約ラック内に引き込み、使用することができます。（事前申請が必要です）

⑧当社からのご連絡

【計画工事連絡】

サービスの品質維持・向上、及び機器の拡張・保守・保全を目的とした計画工事を実施する場合がございます。

計画工事につきましては、お客さまのサービス利用に影響がない場合、お客さまへの通知はいたしません。

お客さまのサービス利用に影響がある場合、速やかに工事の日時、サービス影響範囲について、

メールにて通知いたします。ただし、当社以外の電気通信事業者の工事連絡の不備、遅滞等の当社の責に帰すべからざる事由により、工事情報を通知できない場合は、この限りではありません。

【緊急工事連絡】

当社にて機器の緊急対応が必要と判断した場合、緊急工事／メンテナンスを当社の判断で実施する場合がございます。

緊急工事／メンテナンスの実施について、お客さまのサービス利用に影響がない場合、お客さまへの通知はいたしません。

お客さまのサービス利用に影響がある場合、緊急工事の前後いずれかの時点でメールにてアナウンスいたします。

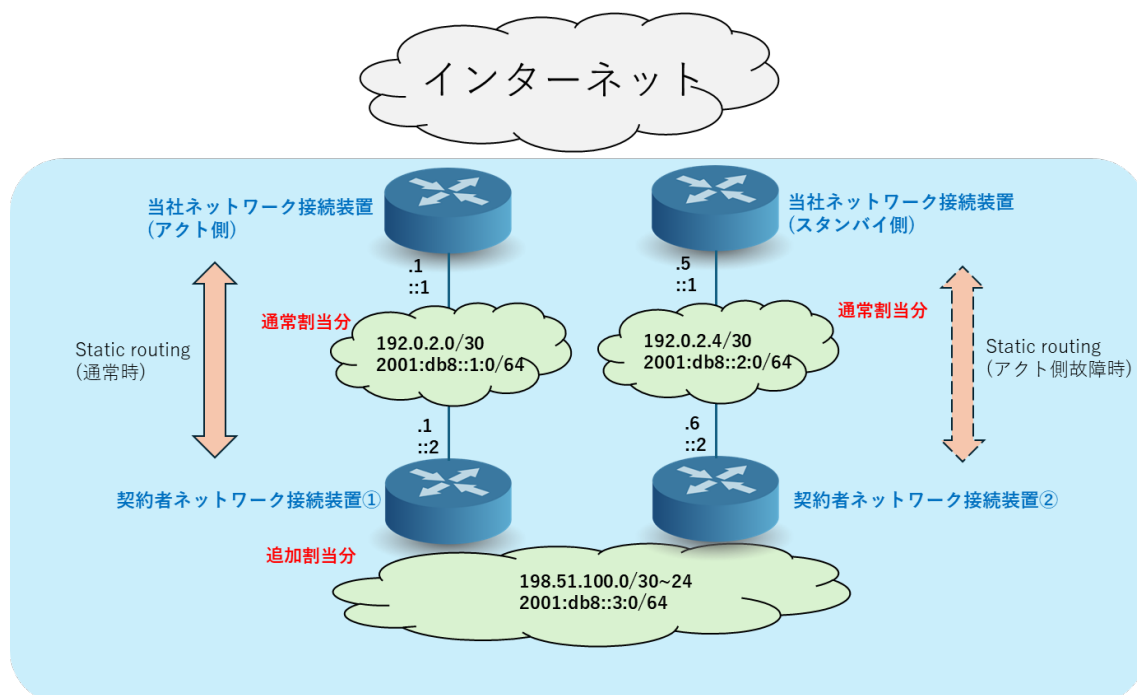


図4-1: ルーティングとIPアドレス割当例(アクトスタンバイ方式)

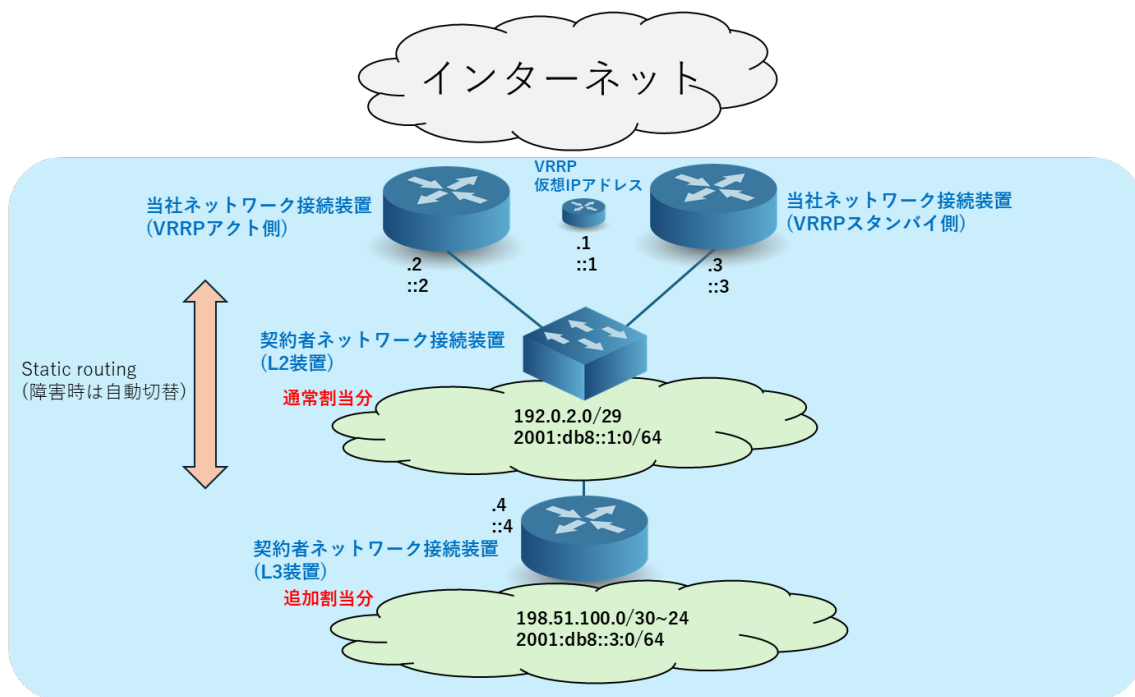


図4-2: ルーティングとIPアドレス割当例(VRRP方式)

(5) トラフィックレポート

お客様にご契約いただいた前述（１）～（４）の当社インターネットアクセスサービスのトラフィックを web 上にレポートさせていただくサービスです。当社設備側で取得したトラフィックデータをもとに、5 分間平均、30 分間平均、2 時間平均、1 日平均のトラフィックを通信方向ごとにグラフで表示します。
確認できるレポートの保管期間は 1 年間とします。

(6) プライマリ DNS 運用代行

インターネット上でホスト名の名前解決（正引き）を行う機能を提供します。プライマリ DNS 運用代行は、ゾーンファイルを持ってゾーン情報を運用するプライマリ DNS サーバと、プライマリ DNS サーバからゾーン情報を取得してゾーン情報を運用するセカンダリ DNS サーバの両方を当社が運用します。

(7) セカンダリ DNS 運用代行

インターネット上でホスト名の名前解決（正引き）を行う機能を提供します。セカンダリ DNS 運用代行は、お客様にてご用意のプライマリ DNS サーバからゾーン情報を取得してゾーン情報を運用するセカンダリ DNS サーバのみを当社が運用します。

(8) 逆引き DNS 運用代行

インターネット上で IP アドレスをドメイン名に解決（逆引き）する機能を提供します。メディアコネクタサービスにて当社が割り当てた IP アドレスの逆引きのみが対象となります（IPv6 アドレスの逆引きは原則 対象外となります）。

※2024 年 5 月 1 日より、メディアコネクタサービスにて（８）プライマリ DNS 運用代行、（９）セカンダリ DNS 運用代行、（10）逆引き

DNS 運用代行の新規申込の受付は行いません。

2024 年 5 月 1 日以降は、スマートコネクト クラウド DNS サービスにて新規申込の受付を行います。

スマートコネクト クラウド DNS サービス

<https://cloud.nttsmc.com/dns/>

(9) DNS キャッシュ運用代行

スタブリゾルバからの再帰問い合わせを受け、コンテンツサーバへの反復問い合わせを行う機能を提供します。メディアコネクト サービスにて当社が割り当てた IP アドレスのスタブリゾルバからの問い合わせのみが対象となります。

(10) IP アドレス

メディアコネクトサービスで使用する IP アドレスの登録を実施します。新規契約時に必須の手続きです。登録には新規登録と追加登録があります。なお、追加登録の場合既存の IP アドレスから変更(リナンバ)になる可能性があります。

(11) ドメイン名代行申請

メディアコネクトサービスで利用されるドメイン名の代行申請を行います。当社にて代行申請可能なドメイン名は、国際化ドメイン名(ひらがなや漢字など ASCII 以外の文字を使用したドメイン名)を除く以下のドメイン名です。

- ・右記の gTLD ドメイン名 (.com, .net, .org, .info, .biz)
- ・属性型・地域型 JP ドメイン名 (.co.jp, .ne.jp, or.jp, ac.jp, ad.jp, ed.jp, go.jp, gr.jp、地域型)
- ・汎用 JP ドメイン名

当社はドメイン登録申請を受け付ける組織(以下「ドメイン名上位組織」といいます。)を通してサービスを提供します。なお、現在当社が利用しているレジストラは下記のとおりです。

Network Solutions, Inc. : ICANN より認定を受けたレジストラであるアメリカ法人

Melbourne IT Limited (MIT) : ICANN より認定を受けたレジストラであるオーストラリア法人

JPRS : JPNIC との間で締結した汎用 JP ドメイン名の登録に関する業務代行契約に基づいて、JP ドメイン名の登録管理業務などの関連する業務を行う会社

(12) 指定事業者・レジストラ変更

メディアコネクトサービスで利用されるドメイン名の指定事業者・レジストラを当社もしくは当社が利用するドメイン名上位組織に変更することが可能です。指定事業者・レジストラの変更が可能なドメイン名は国際化ドメイン名(ひらがなや漢字など ASCII 以外の文字を使用したドメイン名)を除く以下のドメイン名です。

- ・右記の gTLD ドメイン名 (.com, .net, .org, .info, .biz)
- ・属性型・地域型 JP ドメイン名 (.co.jp, .ne.jp, or.jp, ac.jp, ad.jp, ed.jp, go.jp, gr.jp、地域型)
- ・汎用 JP ドメイン名

* レジストラ変更には同一レジストラ内での他事業者から当社への管理先変更も含まれます。

(13) ドメイン名維持管理

当社が代行申請したドメイン名および当社もしくは当社が利用するドメイン名上位組織に指定事業者・レジストラ変更されたドメイン名の維持管理を行います。

(14) DDoS 対策サービス

当社のバックボーンネットワーク上に設置された DDoS 検知装置により、契約者ネットワークのトラフィックを監視します。DDoS を検知した場合、自動的に不正トラフィックを DDoS 緩和装置に引込み DDoS の緩和を実施します。

- ・契約者ネットワークへの流入前に弊社 DDoS 検知・緩和装置にて検知・引込・緩和するので、契約者ネットワークへは DDoS に関する通信機器の追加・変更は必要ありません。

- ・DDoSを受けた宛先のみを選択し、防御します。
- ・DDoS 検知・引込・緩和まで自動的に実施されます（DDoS 設定値検知によるフィルタリング）。

① サービスタイプ

品目		帯域	内容	契約単位
ベーシック	10M 以下	～10Mbps	・当社で定める DDoS 検知・引込・緩和の設定値に基づき、複数の検知種別に対応する DDoS 引込・緩和サービスを提供します。 ・検知種別・設定値は、当社指定とさせていただきます。	1 契約回線単位
	10M 超～100M 以下	10Mbps 超～100Mbps		
	100M 超～1G 以下	100Mbps 超～1Gbps		
	1G 超	1Gbps 超～		
カスタムオプション		—	・契約者環境への導入時にヒアリングを実施し、検知種別および設定値の個別設定を実施します。	

② 対象 IP アドレスの指定

使用出来る IP アドレスは IPv4 アドレス及び IPv6 アドレスとします。

③検知／対策ポリシー

ネットワーク上を流れるトラフィック情報を DDoS 検知装置にて常時収集し、登録したアドレスに対して悪意あるトラフィックを検知し、設定値を超過した DDoS 緩和装置にて DDoS を引込・緩和します。

説明	ベーシック				カスタム オプション
	10M 以下	10M 超～ 100M 以 下	100M 超 ～ 1G 以下	1G 超	
推奨帯域	「契約者の加入しているインターネットアクセス帯域」に応じた帯域				
提供内容	DoS/DDoS 防御				防御設定値 個別設定
SYN Protection 等 ・ ・ ・	当社推奨値				個別設定 [*]
Black/White list					
月次レポート	あり				

* bps または pps 単位で任意の値で設定可能です。

④アクセスレポート

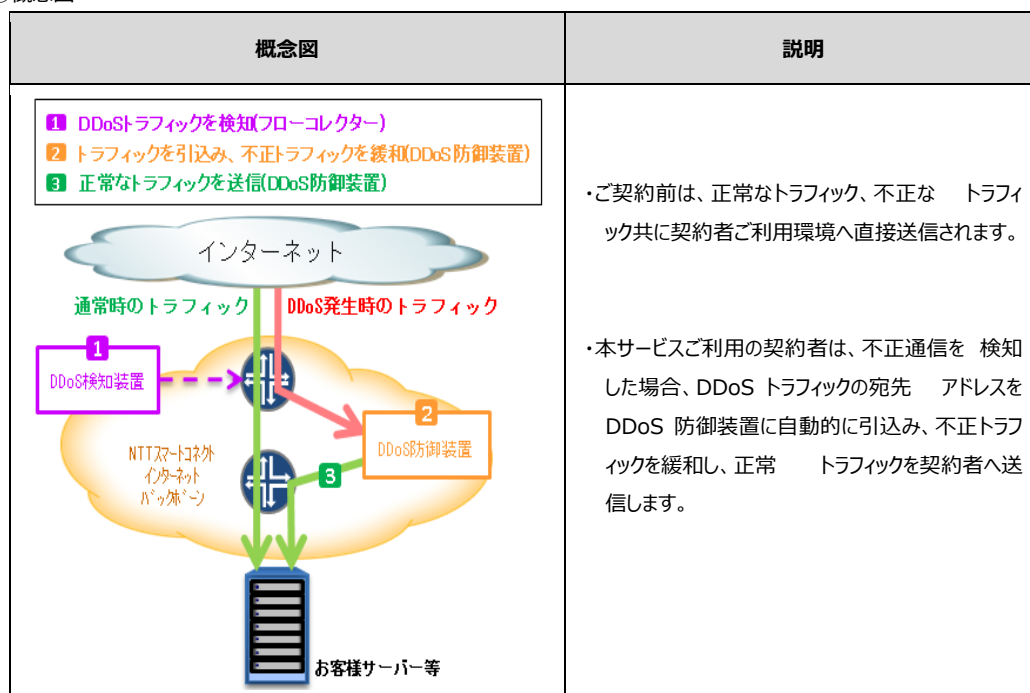
1 カ月の検知・防御の実績を月次レポートとして、翌月の 10 日迄を目途に、指定のメールアドレスに送付します。

※ DDoS 検知情報の当社側での保存期間は 3 カ月です。

〔アクセスレポート 検知項目説明〕

項目	概要
All Traffic	インターネットから契約者ネットワークとして登録した IP アドレスブロックに 対するトラフィックの通信総量に関する情報
DDoS Alerts	契約者ネットワークとして登録した IP アドレスブロックに対するインターネットからの DDoS 兆候として検知したアラートレベル、日時、攻撃種別、通信量
DDoS Mitigations	契約者ネットワークとして登録した IP アドレスブロックに対するインターネットからの DDoS トラフィックを緩和した日時、攻撃種別、通信量
Applications Statistics	契約者ネットワークとして登録した IP アドレスブロックに対するアプリケーションごとの通信量

⑤概念図



⑥導入/運用保守

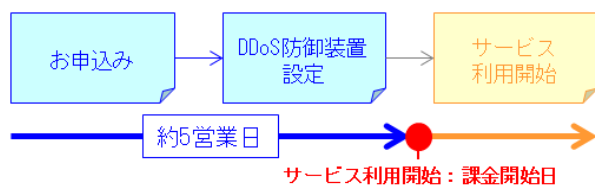
項目		説明	ベーシック	設定値設定 オプション
設定/ 導入	設定投入	各種ポリシー(当社推奨値)を DDoS 検知・防御装置に設定します。	○	－
	設定値のカスタマイズ	各種ポリシーの設定値や通知方法を設定します。	－	○
運用 保守	トラフィックの引込・緩和	DDoS 検知時、自動的に引込・緩和を実施します。	○	－
	トラフィックの引込・緩和解除(全自動)	DDoS 終了判定後、自動的に引込・緩和を終了します。	○	－
設定 変更	設定値等の変更	設定値の設定を変更します。	－	○

⑦保守/サポート：連絡先

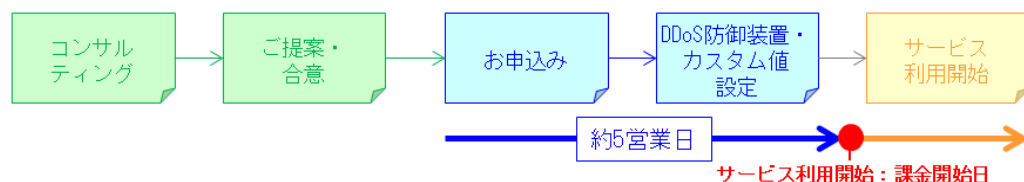
項目	担当窓口	受付時間	連絡先
緊急問い合わせ	NTT スマートコネクト オペレーションセンター	24 時間 365 日	0120-802-030
サービスに関する 問い合わせ	NTT スマートコネクト IDC ビジネス部	平日 9 : 30～18:00 (土日祝日・年末年始を除く)	06-6147-5192

⑧導入フロー

〔ベーシック〕



〔カスタムオプション*〕



* 運用開始日を1日目として、30日間で1回まで設定値を変更可能です（サービス提供に必要な情報が全て揃ったお申込書の受領を以て変更受付とします）。以降の変更には、初期料金を申し受けます。

⑨標準納期

本サービスの標準納期は以下のとおりです。

品目	標準納期	ご留意点
ベーシック	約 5 営業日	- お申込の内容によっては、別途日数が必要となる場合があります。 - お申込書受領の翌営業日を1営業日目として起算いたします。
カスタムオプション	コンサルティング・ご提案・双方の合意後、約 5 営業日	サービスのご提供に必要な情報が全て揃っていることが前提となります。

⑩ご利用条件

〔ご利用上の制限、及び注意事項〕

- ・DDoSの検知・引込・緩和後、一定期間の経過観察を実施した上で対策設定を自動解除します。
- ・本サービスの性質上、全てのDDoS通信を防御出来るものではない旨、予めご了承下さい。

〔最低利用期間〕

- ・本サービスの最低利用期間は1カ月とし、その起算日は、課金開始日となります。
- ・解約のお申し出がない場合、1カ月ごとの自動更新となります。
- ・ベーシックをご利用中の契約者が、新たにカスタムオプションをご利用の場合には、別途1カ月の最低利用期間が設定されるものとします。

〔免責等〕

- ・外部からのDDoSが、本サービス提供に支障を来すと判断される場合、緩和出来ない場合があります。
- ・当社が設置する電気通信設備に故障が発生、又は発生する恐れがあると認められるときは、DDoS対策サービスの機能の一部を制限する場合があります。
- ・DDoS対策サービスは、指定サービス及び契約者が正常と認識する通信に対して影響を及ぼす場合があります。
- ・DDoS対策サービスは、対象ネットワークへのDDoSを全て検知し制御すること、及びDDoSが発生しないことを保証するものではありません。

- ・当社は、本サービスについて、契約者が意図する特定利用目的への適合性・有用性等に関し、いかなる保証責任も負いません。
- ・当社は、利用規約記載の免責事項に加え、本サービスの利用によって生じた契約者または第三者の損害に対して、いかなる責任も負わないものとします。
- ・DDoSが発生した際、攻撃内容に対する調査は実施しておりません。
- ・検知項目・設定値はお客さまへ通知することなく変更する場合があります。
- ・インターネットから契約者ネットワークへの通信については、検知・緩和の対象となりますが、契約者ネットワークからインターネットへの通信については、検知・緩和の対象外となります。